

G8〈山でのビバーク技術と危急時対応を学ぼう〉 要項

- 1 ね ら い 夏山登山経験者が基本的な危急時対応としての知識・技術(緊急時を想定したビバーク泊体験、危急時の応急処置・搬送・救出等)について、学び理解を深める。
- 2 期 日 9月7日(土)～9月8日(日) -1泊2日-
- 3 受講対象 夏山登山経験者で危急時技術を学びたい方 16名
- 4 講習場所 八ヶ岳、黒百合ヒュッテ、天狗岳周辺
- 5 講師 日本スポーツ協会公認スポーツ指導者(山岳)他
- 6 日程の概要
- 【9月7日(土)】
- 受付 8:00 唐沢鉱泉(★駐車場に限りあり)
8:10～ 開講式
 - 講習 (開講式終了後、黒百合ヒュッテへ)
→実技「危急時対応の知識と技術」(黒百合ヒュッテ周辺にて)
・ツェルト設営とビバーク技術 ・傷病人の応急処置と搬送
→実技「ビバーク技術の実践」<各自ツェルトで就寝>
- 【9月8日(日)】
- 実技「ビバークの振り返り」
実技「危急時対応の実践」→(東・西天狗岳経由の下山途中にて)
→(唐沢鉱泉 着)→ 振り返り、アンケート記入など
15:00 閉講式 15:30 解散予定(唐沢鉱泉にて)
- 7 受講料 20,000円(保険代込。別途テント場使用料1,000円は現地にて支払い要。)
- 8 持ち物



品名	数	備考	品名	数	備考
登山に適した服装	一式	速乾性が良い 綿は不可	ザック	1	
登山靴	1		雨具	1	防風着を兼ねる
防寒着	1	フリース、ダウン等	手袋	1	防寒用又は作業用
帽子	1		ストック	1	ツェルト設営にも利用
着替え(下着、靴下)	適宜	あるとよい	※ ヘルメット	1	貸出可能
ツェルト	適	ペグ、張り綱等	※ スリング	適	貸出可能
寝具類	適	マット、シュラフ	※ 環付カラビナ	適	貸出可能
調理器具	適	燃料、ストーブ、 食器等	マッチ、ライター	適	危急時用にも必須
夕食・朝食	適	9/7 夕、8 朝 各自で調理	非常食	適	ブドウ糖、チョコレート 等、高カロリーのもの
行動食	2日分	昼食含む ※調理不要な物	救急用品	適	テーピング、絆創膏 常備薬等
飲物(水筒等)	適	1.5リットル以上※	ナイフ	1	
コンパス	1	プレート付タイプ	筆記具	適	
地形図	1	該当する地図	(虫よけ、薬)	適	あるとよい
ヘッドランプ	1	予備電池も	(サングラス)	1	あるとよい
健康保険証	1	コピーでよい			

* 【ヘルメット、スリング、環付カラビナ】については、貸出し可能。(申込書に記入)

* ツェルトはビバークで使用。横になれるものが望ましい。軽量テントも可。

- 9 申し込み ホームページ申込フォームより、9月1日(日)までに申し込む。
 または申込書を記入し、FAX、郵送のこと。※締切日必着
 メール：info@sangakusogocenter.com FAX：0261-22-5444
 ※ 急用などで参加ができなくなった場合は、なるべく早く連絡をして下さい。
 ※ キャンセルの場合、講習3日前から前日までは30%
 当日の場合は50%のキャンセル料が発生します。

- 10 その他 ① 天候状況等により、日程・内容を変更することもあります。ご了承ください。
 また、荒天等が予想され、講習を中止する場合のみ、前日【9/6(金)】
 に、申込書に記載の連絡先へ電話で連絡します。
 ② マイカーでお越しの場合、駐車場台数が限られますのでご注意ください。
 ③ 当日緊急連絡先：0261-22-2773（山岳総合センター）

き り と り

G8「山でのビバーク技術と危急時対策を学ぼう」 申込用紙

氏名		生年 月日	西暦 年 月 日
住所	〒		
連絡先携帯☎ (※中止の場合や当日の連絡先)			
交通手段 (わかる範囲で)	マイカー ・ 公共交通機関 ()		
講習期間中の緊急連絡先			
氏名	(続柄)		
TEL			
・貸し出しを希望するもの	<ul style="list-style-type: none"> ・ヘルメット【不要・要】 ・スリング【不要・要】 ・環付カラビナ【不要・要】 		
・学びたいこと、聞きたいことなど			
・心配なこと、不明なこと等ありましたら記入して下さい			

※ご記入いただいた個人情報は、プライバシー保護のため、当講習以外の目的での使用は致しません。